


整理No.2018-23		労働災害状況調査表			
発生会社 事業所					
災害発生日時		2018年 2月 15日(木) 10時 50分 天候(晴れ) 温度( )℃湿度( )%			
災害区分		不休災害 休業災害(休業:△日)			
被災者	部門	技術部門		雇用形態 正社員、派遣、契約、その他(パート)	
	年齢	41歳	性別: 男(女)	勤続年数 5ヶ月	経験年数 5ヶ月
	傷病名	目外傷(薬液飛入り)			
	傷病部位	目			
災害発生状況	①100ccポリ瓶に入った漆喰塗料の粘度をB型粘度計を使い測定していた。		状況概略(写真orイラスト) 		
	②粘度計に漆喰塗料をセットする前に塗料を均一にする為、スパチュラを使い手攪拌をしていた。				
	③今回のサンプルは初期粘度が高く作業者はポリ瓶を目から20cm~30cmほどの距離で力を入れて攪拌していた。その際、保護メガネは外していた。				
	④攪拌中、急に塗料がはぐれスパチュラがポリ瓶の内壁に当たり塗料が跳ねて目に入った。				
	⑤直ぐに水で洗い流したが、目に痛みが残ったので病院で受診し、そのまま帰宅した。				
	⑥翌日は、通常通り作業を開始した。				
	⑦翌日は、通常通り作業を開始した。				
災害の型 <sup>※1)</sup> :8有害物との接触		作業の形態:定常、非定常、その他( )			
起因物: スパチュラ		特記事項 特になし			
原因分類	1.人的要因(man):保護具未着用(不安全行動)← インフルエンザ予防の為のマスク着用				
	2.物に関する要因(machine):特になし				
	3.環境要因(media):低い室温(保護めがねの曇り)				
	4.管理的要因(management):作業手順書無し、塗料粘性変化に関する情報未伝達				
対策	①常に視界が確保できるよう、曇らない保護めがねを購入し用いることとした。				
	②水性塗料も溶剤系塗料と同様に危険であることを再教育する。				
	③本作業を行うときは、ポリビンを机の上に置き、安定した状態下でゆっくり攪拌することとする。				
	④安全意識を高めるため、日常からヒヤリハットを出すよう促すとともに、関連部門と情報及び対策を共有化した。				
対策分類 <sup>※2)</sup> :1-1安全情報 1-2災害・事故の想定と対応 1-6教育 2-4危険認識					

※1)①から選択

※2)②から選択(複数可)